

## 平成 29 年度秋冬作芝関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成 29 年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成 30 年 6 月 7 日(木)に浅草ビューホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 12 名、委託関係者 43 名ほか、計 63 名の参集を得て、除草剤 6 薬剤 (25 点)、生育

調節剤 1 薬剤 (3 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

### 平成 29 年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験 判定

#### A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. BEH-1301 フロアブル フルフェナセット:42.4%  [バイエルクロップサイ エンス]	コウライ シバ	雑草発生初期	継	継) ・効果薬害の確認(コウライシバ, ノシバ)
	ノシバ	雑草発生初期		
2. HPW-115 顆粒水溶 アシュラム:75%  [保土谷UPL]	コウライ シバ	雑草発生初期	継	継) ・効果薬害の確認(コウライシバ, ノシバ)
	ノシバ	雑草発生初期		
3. NC-319 顆粒水和 ハロスルフロンメチル :75%  [日産化学工業]	コウライ シバ	ヒメクグ生育期	実・継 (従来ど おり)	実) [秋冬作:(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ブルーグラス) 広葉雑草]  ・芝生育期, 雑草発生前~発生初期 ・0.03~0.05g<200~300mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理(全面)  継) ・実証試験での確認(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ブルーグラス) ・芝生育期, ヒメクグ生育期処理での効果, 薬害の確認(コウライシバ, ノシバ)
	ノシバ	ヒメクグ生育期		
4. SAH-003 液 既知化合物:37%  [住商アグロインターナ ショナル]	コウライ シバ	雑草発生初期	継	継) ・効果薬害の確認(コウライシバ)

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
5. SYJ-225 フロアブル アトラジン:43.9% メソトリオン:4.4%  [シンジェンタジャパン]	コウライ シバ	雑草生育期	実・継  従 来 ど お り	実) [秋冬作:(コウライシバ, ノシバ) 一年生雑草, ウラジロチチコグサ]  ・ 芝生育期(生育休止期), 雑草生育期 ・ 0.06~0.1mL<150~250mL>/m <sup>2</sup> ・ 茎葉兼土壌処理(全面)  注) ・ 「芝生育期(生育休止期)」とは, 茎葉の一部に緑色 が残っていても, 生育の停滞している時期を指す  継) ・ 薬量0.16~0.2mL<150~250mL>/m <sup>2</sup> での効果, 葉害の検討(コウライシバ, ノシバ) ・ 倍量葉害試験での確認(コウライシバ, ノシバ) ・ 連用葉害試験での確認(コウライシバ, ノシバ) ・ 実証試験での確認(コウライシバ, ノシバ) ・ 緑花木への影響の確認
	ノシバ	雑草生育期		

B. 平成 29 年度 春夏作分 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. SB-3651 顆粒水和 チウラム:30% テトラクロロイソフタロ ニトリル(TPN):50%  [エス・ディー・エス バ イオテック]	ベントグ ラス	藻類発生初期	実・継  従 来 ど お り	実) [(コウライシバ)藻類] ・ 芝生育期, 藻類発生前 ・ 2g<500mL>/m <sup>2</sup> 3回 ・ 土壌処理(全面) 注) 散布間隔は2週間を目安とする  [(ベントグラス)藻類] ・ 芝生育期, 藻類発生前 ・ 2g<200~500mL>/m <sup>2</sup> 2~3回 ・ 土壌処理(全面) 注) 散布間隔は2週間を目安とする  継) ・ 藻類発生初期での効果葉害の確認(ベントグラス) ・ 連用試験での確認(コウライシバ, ベントグラス) ・ 実証試験での確認(コウライシバ, ベントグラス) ・ 萌芽期葉害の確認(コウライシバ)

C. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NH-1732 乳 イソプロチオラン:40.0%  [日本農薬]	ベントグ ラス	根の伸長および発根促進効果	継	継) ・ 効果葉害の確認(ベントグラス)